



## 長野県立信州医療センターは、整形外科用ロボット手術支援システム「CORI」を導入します

長野県立信州医療センターでは、11月1日より人工膝関節の手術に整形外科用ロボット手術支援システム「CORI」を導入します。

長野県内では整形外科用ロボット手術支援システム「CORI」は初の導入となります。



### 【人工膝関節用ロボット手術支援システムについて】

人工膝関節用ロボット手術支援システムとは、従来より使用されている人工膝関節用ナビゲーションシステムの技術に、計画どおり骨を削ることができるように医師をサポートする機能が加えられたものを指します。

患者さんごとに異なる骨の形や膝まわりの靭帯の状態を数値化し、コンピューター画面に表示することができます。

これにより、患者さんの膝に合わせた手術計画を立てることができ、手術後の膝の動きがより改善すると期待され、患者さん一人ひとりに合わせた手術を正確かつ安全に実施することが見込まれます。

#### (問い合わせ先)

長野県立信州医療センター  
(院長) 竹内 (担当) 松本  
電 話 026-246-5511 (直通)  
F A X 026-248-3240  
メール shinshu-med-cent@pref-nagano-hosp.jp

長野県立病院機構 本部事務局  
担当 経営管理課 日向、南塚  
電 話 026-235-7152  
F A X 026-235-7161  
メール honbu@pref-nagano-hosp.jp